

PABIO TUBE (パビオチューブ)

低圧損型メンブレン式散気装置

低圧損型メンブレン式散気装置 PABIO TUBE (パビオチューブ) は、圧損が低く、従来のセラミック製散気装置と比較して酸素移動効率が高いため、曝気風量・送風動力の大幅な削減が可能です。

特長

●高い酸素移動効率

超微細気泡を効率よく発生させ、高い酸素移動効率を發揮します。

●低圧損

従来型セラミック製散気装置と同水深に設置が可能です。また、目詰まりが少なく定定期的な圧損回復操作が不要です。

●間欠運転が可能

運転時には発泡スリットが閉じ、メンブレン内部に汚泥(固形物)が侵入しません

●広い通気量範囲

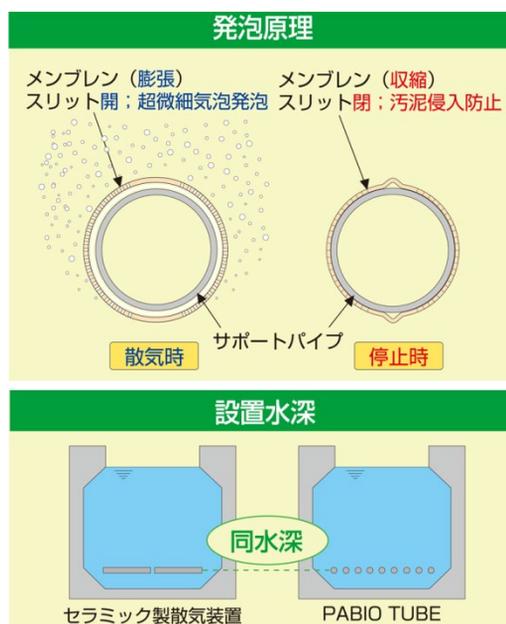
設備条件や流入変動に応じた対応が可能です。

●優れた耐久性

特殊シリコンゴムを採用することにより、長期間の使用が可能です。更新時は、サポートパイプや接続継手を流用し、メンブレンのみの交換も可能です。(現地対応可)

●施工性が良い

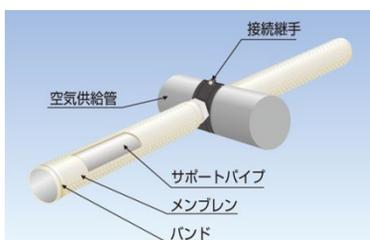
空気供給管に接続継手を介して取り付けるだけで設置できます。散気装置用の架台は不要です。



外観



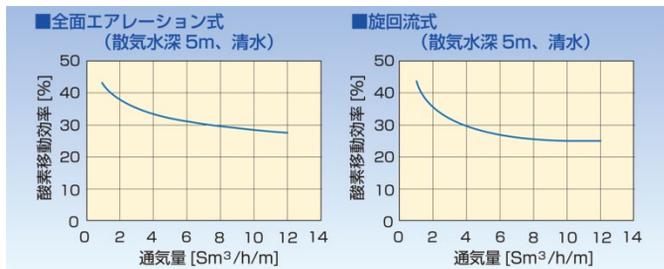
構造



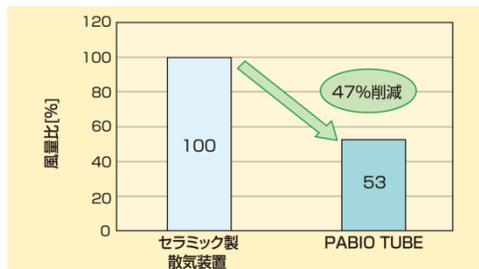
設置例



性能



风量削減例 (旋回流式)



公的認知

(公財) 日本下水道新技術機構「建設技術審査証明書」取得【第1703号】